

授業評価集計結果及び分析と改善策

(国 語) 科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
質問 1	15	47	30	8	37	32	21	10	13	39	34	13
質問 2	25	61	12	2	50	45	4	2	27	59	13	2
質問 3	22	59	13	5	34	56	8	1	18	63	15	3
質問 4	41	51	7	1	49	44	7	2	24	66	8	3
質問 5	36	54	8	1	49	47	4	1	26	67	6	1
質問 6	40	52	6	1	49	50	2	1	28	66	3	1
質問 7	44	45	7	2	54	40	5	2	36	60	3	2
質問 8	44	43	9	2	58	33	7	2	26	60	10	4
質問 9	68	25	5	1	59	37	3	1	48	46	3	2
質問 10	60	33	5	1	38	47	11	3	30	55	8	6
質問 11	38	48	10	3	51	42	5	1	28	63	8	2
質問 12	49	44	4	2	50	46	2	2	35	57	3	5
質問 13	46	41	6	7	51	35	7	6	27	53	13	6

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結果の分析

質問 6、9 の結果から指導者側の授業準備や展開について3学年ほとんどの生徒が適切だと考え授業が役に立っていると答えている。その結果に比べ、質問 1、2、3 を分析すると生徒の主体性や知的探究心にやや課題がある状況が見て取れることが分かった。

改善策の検討

次年度から主体的に文章を読むことができる力を付けたいと考え、本だけでなく漫画も含め読み物を紹介し、学級文庫なども充実させ本を自分から読むように学習環境も整えていきたい。また図書室には読んだ本などがレポートなどで紹介できるように交流スペースも設けたい。

授業評価集計結果及び分析と改善策

(社 会) 科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
質問 1	24	53	18	5	29	42	18	11	26	45	21	7
質問 2	42	45	10	2	44	44	9	2	45	39	13	3
質問 3	32	57	8	1	33	52	12	3	34	49	12	4
質問 4	45	49	5	1	36	53	9	2	46	48	3	2
質問 5	44	49	5	2	34	52	10	4	43	50	4	3
質問 6	45	49	5	1	28	62	8	2	48	48	3	2
質問 7	50	44	5	1	36	48	12	4	51	45	4	1
質問 8	44	45	6	4	33	42	15	11	52	38	6	2
質問 9	66	31	3	1	48	41	8	3	59	36	3	2
質問 10	77	20	1	1	17	22	20	36	47	41	8	4
質問 11	51	41	6	1	30	48	17	6	46	46	7	2
質問 12	53	42	2	1	45	50	5	1	54	41	5	1
質問 13	57	34	4	5	32	47	15	6	45	38	11	5

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結果の分析

chromebookに教科書の資料や板書を抜き出して載せたことにより、ノートがとりやすくなっていた。しかし、授業の振り返りや授業の復習する時間をとることができず、授業の理解が追いついていない生徒が多くいたようである。教師側の発問を工夫することや生徒が発問できる雰囲気を出せるようにして生徒が主体的・積極的に授業に参加できるようにしていきたい。

改善策の検討

少人数でも自分の考えや覚えたことを人に説明する機会を増やし、授業に主体的に参加できる環境を設定する。また、chromebookやロイロノートを有効的に活用できる工夫も探っていく。予習・復習の課題により、授業を補うようにしていきたい。

授業評価集計結果及び分析と改善策

(数 学) 科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
質問 1	23	45	24	9	48	31	16	5	17	55	19	9
質問 2	35	52	11	3	58	34	4	3	36	47	14	4
質問 3	29	48	18	3	50	43	6	1	33	46	18	2
質問 4	38	51	8	3	59	37	2	1	17	64	13	5
質問 5	41	50	8	1	59	38	3	0	25	55	17	3
質問 6	45	48	6	1	61	36	3	0	21	58	15	5
質問 7	51	39	8	2	65	33	1	1	23	56	14	5
質問 8	48	40	9	3	50	44	4	2	41	44	11	2
質問 9	67	28	4	1	65	33	1	1	37	54	5	4
質問 10	37	34	17	11	50	40	8	1	17	40	23	19
質問 11	46	38	12	4	59	37	3	2	28	52	14	6
質問 12	54	40	6	1	67	31	1	1	36	55	7	3
質問 13	50	33	10	7	55	37	2	5	25	48	17	9

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結果の分析

- ・質問 3 から、授業では理解することができていても、小テストや定期試験に結果として表れていないので、その場での理解はしても、定着に関して課題があることが分かった。
- ・質問 4、5 から、黒板にねらいなどを明記したことにより、生徒に授業内容の目的や身に付けたいことを浸透させることができた。
- ・質問 7、8 から、全ての学年で多くの生徒が当てはまり、授業の中では、実際に生徒同士の教え合いや、分からないところを先生に聞くなどしている姿を見られた。

改善策の検討

- ・質問 3 について、授業の中で細目に発問をすることや、問題演習の時間に個別に聞くこと、また、小テストなど試験で定着を確認していき、“分かったつもり”から“確実な学び”にしていきたい。

授業評価集計結果及び分析と改善策

(理) 科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
質問 1	24	49	22	6	29	41	23	8	16	42	32	11
質問 2	35	53	9	2	47	45	6	2	31	47	19	4
質問 3	28	59	12	1	26	58	14	1	18	49	25	7
質問 4	43	50	5	1	52	43	3	1	37	53	7	3
質問 5	43	50	7	1	49	47	3	1	24	63	9	3
質問 6	46	50	3	1	49	49	2	0	27	64	5	3
質問 7	47	48	4	1	57	42	1	0	36	53	7	3
質問 8	40	49	9	2	48	45	6	1	29	55	11	4
質問 9	63	33	2	1	65	33	0	1	44	49	4	2
質問 10	64	32	2	1	54	36	6	2	35	52	9	4
質問 11	42	50	7	1	49	45	5	1	25	58	13	4
質問 12	51	46	3	1	52	45	3	0	35	57	7	2
質問 13	48	41	7	5	55	37	5	3	29	49	14	8

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結果の分析

どの質問項目に対しても、肯定的な意見が多数を占めている。質問 1、質問 2、質問 3 については、他の質問と比べ、“どちらかといえば、当てはまらない”、“あてはまらない”を選択した生徒が多い。

1, 2年生に比べ、3年生は、否定的な意見を選択している割合が多い。特に、質問13のオンライン授業、質問11の安心した授業の雰囲気、質問 8 の対話や討論の機会に関する設問で課題が見られた。

改善策の検討

コロナ禍で、対話や討論の機会を通常通りに行うことができなかった。オンラインでは一方向的な授業になりがちであり、通常の教室での授業の方がわかりやすく感じた生徒が一定数いると考えられる。ICTの研修を通して、このような課題を改善していきたい。

また、本年度は2年、3年で2名の教員で並行履修を行った。授業の進行方法が変わってきたため、2年生に比べて3年生の否定的な意見の割合が大きかったのは、並行履修に対しての親和性が低かったことが一つの要因であると考えられる。また、3年生の内容は、より概念的な内容が多くあるため、その内容理解を十分促すことができなかったと考えられる。並行履修による利点や、それぞれの授業での取組に対する助言等が必要と考える。また、概念的な内容を個別最適化された主体的な学びとしていくために、教材や教授法の研究を行っていきたい。

授業評価集計結果及び分析と改善策

(音 楽) 科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかとい えば、当ては まる	どちらかとい えば、当ては まらない	当てはまらな い	当てはまる	どちらかとい えば、当ては まる	どちらかとい えば、当ては まらない	当てはまらな い	当てはまる	どちらかとい えば、当ては まる	どちらかとい えば、当ては まらない	当てはまらな い
質問 1	22	42	23	13	22	41	16	21	14	32	29	25
質問 2	36	53	7	3	51	42	8	0	37	51	10	3
質問 3	28	55	14	3	35	53	13	0	26	60	13	3
質問 4	42	48	8	2	39	49	10	3	23	57	16	6
質問 5	43	50	7	1	36	56	8	2	28	65	6	2
質問 6	37	55	6	2	36	56	8	1	29	63	7	2
質問 7	47	48	5	1	31	56	12	1	28	60	11	2
質問 8	46	43	9	3	25	44	24	6	25	53	15	8
質問 9	55	38	5	1	50	44	6	1	41	53	6	2
質問 10	53	39	4	2	49	44	6	2	42	48	7	3
質問 11	47	41	10	1	37	50	11	2	27	59	13	2
質問 12	48	45	6	1	38	52	10	2	41	46	8	6
質問 13	44	34	13	8	39	42	13	6	25	51	12	13

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結 果 の 分 析

全体的には音楽の授業に対して生徒は意欲的に取り組み、授業への評価も概ね良いという結果である。

中でも質問 9 「板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている」において当てはまると感じる生徒が全学年を通して多いという結果になっている。

しかし、質問 8 「授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある」においては、に 2, 3 学年で課題が見られる。

改 善 策 の 検 討

- ・ 授業において、先生と生徒や生徒同士の対話や討論を行う機会をより多く設定した授業づくり、それに沿ったより生徒が意欲的に授業に取り組めるようなプリントやその他教材の準備をする。
- ・ 今年度はコロナ禍の影響により年間計画に沿った歌唱やリコーダーの授業作りが思うようにできなかったが、コロナ後の授業計画をより生徒が意欲的に取り組めるようなものに、また、今後も感染症対策にも対応をした授業づくりもさらに模索をしていく。

授業評価集計結果及び分析と改善策

(美術)科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
質問 1	23	42	22	13	22	37	21	20	13	28	38	22
質問 2	48	43	6	3	47	44	7	2	46	44	9	1
質問 3	39	55	5	1	44	49	7	1	32	56	11	1
質問 4	41	51	5	3	39	52	6	3	32	60	8	1
質問 5	43	49	6	2	44	48	6	2	37	58	4	1
質問 6	44	51	5	1	39	58	2	1	31	62	6	1
質問 7	47	44	8	1	40	51	7	2	29	59	8	2
質問 8	39	46	8	6	32	42	21	5	34	48	15	3
質問 9	49	40	10	1	38	53	7	2	32	59	5	3
質問 10	49	34	10	6	33	43	11	11	29	50	18	3
質問 11	41	47	9	3	38	52	8	2	35	56	8	1
質問 12	47	44	8	1	39	54	5	2	39	53	7	2
質問 13	40	36	12	10	34	45	16	4	25	49	17	8

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結 果 の 分 析

生徒は、概ね授業を肯定的に捉えている。しかし、質問 1「予習、復習などの学習の準備」質問 7「授業中の発問」質問 8「授業中の対話や討論」に「どちらかといえば当てはまらない」や「当てはまらない」という回答が比較的多かった。質問 11「ICTの活用」質問 13「オンライン」に対しては、満足度が十分ではなかった。

改 善 策 の 検 討

質問 1「予習、復習などの学習の準備」質問 7「授業中の発問」質問 8「授業中の対話や討論」に見られる課題は、美術の教科的特性によるところも大きいと考えられる。質問 11「ICTの活用」質問 13「オンライン」に対しての満足度については今後の課題である。作業方法や生徒作品をリアルタイムでテレビ画面で映す授業など工夫したい。

授業評価集計結果及び分析と改善策

(保 健 体 育) 科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
質問 1	24	39	24	14	24	40	17	19	10	35	33	22
質問 2	41	49	8	2	56	39	3	3	50	40	6	3
質問 3	36	54	9	1	43	48	9	2	29	61	9	1
質問 4	45	49	5	1	56	43	2	1	37	57	5	2
質問 5	39	53	5	1	55	43	2	1	46	52	2	0
質問 6	42	51	5	1	49	48	3	1	35	59	6	1
質問 7	40	51	5	3	50	47	3	1	26	61	10	2
質問 8	33	43	16	6	33	52	10	6	21	44	27	6
質問 9	45	44	9	2	50	48	2	1	27	60	10	2
質問 10	34	39	18	9	33	45	14	7	22	44	18	13
質問 11	40	46	10	4	50	47	2	1	25	56	15	2
質問 12	45	46	7	1	54	40	4	1	38	57	3	1
質問 13	34	39	15	10	37	43	12	8	20	50	13	16

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結 果 の 分 析

教科の特性上、「予習・復習」に関する質問や「オンライン」も関する質問については想定された回答であった。

改 善 策 の 検 討

質問 7 については、より丁寧に分かりやすい説明や解説ができるように工夫していく。また、保健授業に関しては、ICTの有効な活用を検討し、学習の深化に努めていきたい。

授業評価集計結果及び分析と改善策

(技 術・家 庭) 科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
質問 1	21	32	30	17	20	40	25	16	12	43	31	13
質問 2	41	49	7	3	50	43	4	4	34	61	4	1
質問 3	30	58	10	2	40	53	5	2	26	65	7	1
質問 4	41	51	7	1	48	47	2	3	29	67	2	0
質問 5	44	50	6	1	58	38	2	2	35	61	3	0
質問 6	41	55	4	1	52	45	2	1	32	63	3	0
質問 7	42	49	9	0	60	34	5	2	35	60	3	1
質問 8	41	44	13	2	43	47	9	2	28	52	15	4
質問 9	56	39	6	0	61	33	5	1	40	56	3	0
質問 10	54	36	7	3	72	24	4	1	46	46	8	0
質問 11	37	44	17	2	55	40	4	1	33	62	5	0
質問 12	46	50	4	1	51	42	2	4	40	54	4	0
質問 13	41	39	14	6	50	37	9	4	27	54	12	7

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結 果 の 分 析

肯定的な回答が多かったが、どの学年も質問 8 の「授業中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論する機会がある。」が「どちらかといえば当てはまらない」や「当てはまらない」が比較的多かったことと、1年生では質問 11 「生徒一人一人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。」に課題を感じた。特に、質問 1 の「あなたは、予習・復習など学習の準備をして学習をしている。」に課題が見られた。

改 善 策 の 検 討

質問 8 と質問 11 に関しては2年生で肯定的な意見が多かったのは、Chromebookを活用し授業内での発表や対話が多いからだと考えられる。他の学年でも「主体的・対話的で深い学び」を目指して、生徒同士が対話や討論ができ、生徒が安心して発言や質問ができる授業づくりを目指したい。また、質問 1 の予習・復習という項目に関しては、学校での学びが日々の生活に結び付いていることを生徒に理解させるとともに、生活の中で生かせる題材づくりを目指していきたい。

授業評価集計結果及び分析と改善策

(英 語) 科

	1年				2年				3年			
	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
質問 1	35	42	18	4	40	39	14	7	46	44	6	3
質問 2	39	49	9	3	51	38	6	4	48	40	10	2
質問 3	35	49	12	3	43	46	7	4	26	54	14	6
質問 4	39	50	10	1	47	46	6	1	42	53	5	1
質問 5	36	51	11	1	50	42	5	3	47	48	3	0
質問 6	40	51	9	1	56	40	3	1	40	57	3	0
質問 7	41	46	10	2	54	40	4	1	47	49	2	0
質問 8	47	40	12	1	55	37	5	2	42	48	9	1
質問 9	53	43	3	1	65	31	3	1	56	41	3	0
質問 10	75	22	3	1	54	39	5	1	35	51	10	3
質問 11	37	45	17	1	46	47	4	1	39	55	5	1
質問 12	50	46	3	1	57	38	4	1	50	47	2	1
質問 13	49	35	11	5	50	38	6	5	37	51	6	6

- 質問 1 あなたは、予習・復習など学習の準備をして授業で学習している。
- 質問 2 あなたは、自ら主体的・積極的に授業に参加している。
- 質問 3 あなたは、授業で学習した内容は、おおむね理解し、身に付いている。
- 質問 4 年間や単元・題材ごとの授業の計画が明らかになっており、それに基づいて授業が進められている。
- 質問 5 生徒が資質・能力を身に付けるため、意欲的な授業を行っている。
- 質問 6 単元・題材で身に付ける資質・能力（学習のねらい）に向けた適切な学習内容であり、授業の組み立ても適切である。
- 質問 7 授業中の発問や説明の仕方が適切である。
- 質問 8 授業の中で先生と生徒や生徒同士が対話や討論をする機会がある。
- 質問 9 板書・プリント・教材等の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 10 ICT（Chromebook）の使い方は適切で、授業での学習に役立っている。
- 質問 11 生徒1人1人を理解し、安心して質問や発言ができる授業の雰囲気である。
- 質問 12 授業中の活動や提出物の評価や、学期末の観点別学習状況の評価と評定は適切に行われ折り、納得できる学習評価である。
- 質問 13 分散登校の時にオンラインで行われた授業は適切で、家庭での学習に役立った。

結 果 の 分 析

学年が上がるにつれて予習復習などの学習準備をしている生徒が増加しているので、内容の充実をさらに図りたい。質問3では、学年が上がると「当てはまらない」「どちらかといえば当てはまらない」が比較して多くなっている。概ね理解し、身に付いているという実感が無いと感じる生徒が多い。会話活動は好きで意欲的に取り組むが、「言いたいことがすぐに英語で言えない」面があり、最大の課題である。質問10に関しては、Monoxerへの取組の他に、分散登校時に家から動画を提出したり、質問箱の機能を使って英作文を共有したり様々な活用したが、生徒自身が使いこなせるようになるにはさらに時間と経験が必要である。

改 善 策 の 検 討

- ・語彙力の向上が課題である。このことにより、生徒が自信を持って次のステップに進めると思う。来年度からのMonoxerの導入により向上が期待される。
- ・特に復習において、何をしたらよいか分からない生徒が多いと思われる。ある程度の型や、やることリスト等を紹介して、少しずつ自分で進められるような手立てを工夫する。
- ・個別に支援が必要な生徒に対し、1時間の授業の中で適切に対応していく方策を工夫する。